

<北海道高度情報化農業研究会設立20周年記念>

北海道スマート農業セミナーのご案内

1 趣 旨

担い手の減少などにより経営規模の拡大が進む中、本道農業の持続的発展のため、農作業の省力化や品質向上が期待されるスマート農業の円滑な導入が必要である。

これまでのスマート農業推進に係る取組を通じ、地域において、スマート農業の取組を牽引するリーダー（首長・JA組合長等）を支え、技術導入をコーディネートするマネージャーの重要性が明らかとなり、今後は、自治体・JA職員や普及指導員がこうしたマネージメントを行う指導的役割を担っていくことが期待される。

今回、地域マネージャーによる取組内容、人材育成方法や支援体制に係る講演とパネルディスカッションを実施し、今後、取り進める対応方向について展望する。

2 主 催

北海道高度情報化農業研究会・一般社団法人北海道産学官研究フォーラム・北海道・特定非営利活動法人Digital北海道研究会共催

3 日 時

令和8年(2026年) 2月26日(木) 13:10～17:00 (開場12:30～)

4 場 所

北海道大学 学術交流会館 小講堂（札幌市北区 北8西5 定員150名）+Zoomウェビナー（定員300名）

5 内 容

(1) 13:10-13:20 開会挨拶

北海道高度情報化農業研究会会長 小田原輝和



(2) 13:20-14:00 基調講演「地域農業をリードするマネージャーの育成」

株式会社スマートリンク北海道常務取締役 小林伸行氏

14:55-15:00 休憩（5分）



(3) 講演「地域農業をリードするマネージャーの取組事例」

14:05-14:30 講演1 オホーツクの個人経営者が考える地域農業の持続性

大空町生産者 馬渡智昭氏



14:30-14:55 講演2 てん菜を中心としたマシーネリングによる地域農業の存続

津別町農業協同組合 営農部 営農課マネージャー 有岡敏也氏



14:55-15:00 休憩（5分）

15:00-15:25 講演3 道南地域におけるスマート農業技術（ロボトラ等）の普及

北海道農政部 技術普及課（道南農試駐在）主任普及指導員 大平誠氏



15:25-15:50 講演4 スマート農業技術を核とした十勝地域の持続的発展のために

鹿追町農業協同組合 営農部 農産課 フィールドスーパーバイザー 今田伸二氏



15:50-16:00 休憩（10分）

(4) 16:00-16:40 パネルディスカッション 「スマート農業を支える地域マネージャー」

コーディネーター：一般社団法人北海道農業機械工業会・専務理事 竹中秀行氏



16:40-16:50 質疑応答

(5) 16:50-17:00 閉会挨拶

北海道農政部 生産振興局技術支援担当局長 大塚真一氏



6 参集範囲

生産者、市町村、農業関係機関・団体、北海道農政事務所、試験研究機関（農研機構・道総研）、農業改良普及センター、道（総合）振興局、スマート農業に関心のある方

7 参加費・申込方法

参加費無料（事前申込が必要、定員先着にて締切）

次のアドレスに掲載のWebフォームから申込 <https://h-sangakukan.jp/events/5099>



8 連絡先

・北海道高度情報化農業研究会事務局（公財）北海道農業公社 農村施設部 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23 TEL 011-241-5701

・北海道農政部生産振興局技術普及課（スマート農業班） 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 TEL 011-204-5380